

- 画面のキャプチャー、録音はご遠慮ください。
- 説明会中はカメラとマイクはオフにしてください。
- 本説明資料は、後日ホームページに掲載いたします。
- ご質問は「質問内容」をチャットでご入力ください。
- 事務局から順次回答いたします。
- 本日全ての質問をお受けできない場合がございますが、ご了承ください。
- なお、チャットは本説明会の参加者全員が閲覧可能です。
- 以降のお問い合わせは、メールでお問い合わせください。

「風力発電等技術研究開発

／洋上風力発電等技術研究開発

／浮体式洋上風力発電の導入促進に資する次世代技術の開発」

公募説明会資料

2024年6月12日

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構
新エネルギー部

<目次>

1. 事業概要
2. 応募について
3. 委託先の選定について
4. 留意事項
5. 問い合わせ先

①背景

浮体式洋上風力発電の技術は、欧州でも未だ発展途上であり安全性や低コスト化に多くの課題が残っているものの、着床式洋上風力発電と同様に新技術の開発が継続的に進められています。

我が国が浮体式洋上風力発電で世界をリードしていくためには、グリーンイノベーション基金事業の先を見越した技術を注視しつつ、技術そのものだけでなく、その導入可能性やコスト低減率を適正に評価することや、我が国での導入に向けての課題を定量的に把握することが重要です。

【参考事業】

○件名

次世代浮体式洋上風力発電にかかる国内外の技術開発および認証制度についての動向調査

○事業期間

2023～2024年度

○成果報告会資料(2023年度)

<https://www.nedo.go.jp/content/100974490.pdf>

②目的

2040年までに、更なる低コスト化やサプライチェーンの強靱化等に資する技術を中心に、浮体式洋上風力を国際競争力のあるコストで商用化できる段階まで引き上げることを目指す中で、本事業は、この目標の達成に向けた中長期的に技術開発を進めるために、我が国の周辺海域の気象・海象条件、水深、社会受容性等の観点を踏まえた技術課題等を抽出・整理・検証することを目的とします。

③事業内容

本事業では、技術的かつコスト的な優位性を持つ要素技術に係る実現可能性調査(FS: Feasibility Study)や当該技術に係る性能や安全性、信頼性の検証に向けた概念実証(POC: Proof of Concept)、それらを踏まえた設計(認証取得及びそれに向けた審査を含む)、更には実海域での実証に向けた計画検討等を実施します。

④事業期間

NEDOが指定する日(2024年度)から2025年度までの2年間

⑤事業規模

総額 20億円以内

採択予定件数は予算の範囲内で複数件としますが、1件あたりの予算は4億円程度とします。
なお、本予算規模は社会・経済状況、政府の研究開発費予算の確保状況等によって変動することがあります。

① 応募要件

応募資格のある法人は、次の(1)～(7)までの条件、「基本計画」及び「2024年度実施方針」に示された条件を満たす、単独又は複数で受託を希望する企業等とします。

- (1) 当該技術又は関連技術の研究開発の実績を有し、かつ、研究開発目標達成及び研究計画遂行に必要な組織、人員等を有している。
- (2) 委託業務を円滑に遂行するために必要な経営基盤、資金及び設備等の十分な管理能力を有し、かつ、情報管理体制等を有している。
- (3) NEDOがプロジェクトを推進する上で必要とする措置を、委託契約に基づき適切に遂行できる体制を有している。
- (4) 企業等がプロジェクトに応募する場合は、**当該プロジェクトの研究開発成果の実用化・事業化計画の立案とその実現について十分な能力を有している。**
- (5) 研究組合、公益法人等が応募する場合は、参画する各企業等が当該プロジェクトの研究開発成果の実用化・事業化計画の立案とその実現について十分な能力を有するとともに、応募する研究組合等とそこに参画する企業等の責任と役割が明確化されている。
- (6) 複数の企業等が共同してプロジェクトに応募する場合は、実用化・事業化に向けた各企業等間の責任と役割が明確化されている。
- (7) 本邦の企業等で日本国内に研究開発拠点を有していること。なお、国外の企業等(大学、研究機関を含む)の特別な研究開発能力、研究施設等の活用又は国際標準獲得の観点から国外企業等との連携が必要な場合は、国外企業等との連携により実施することができる。

②応募方法

本公募要領に従って「提案書」を作成し、その他提出書類とともに以下の提出期限までにアップロードを完了させてください。なお、持参、郵送、FAX又は電子メールによる提出は受け付けません。ただし、NEDOから別途指示があった場合は、この限りではありません。

(1)提出期限

2024年7月1日(月)正午アップロード完了

※応募状況等により、公募期間を延長する場合があります。公募期間を延長する場合は、NEDOウェブサイトでお知らせいたします。

(2)提出先: Web 入力フォーム

<https://app23.infoc.nedo.go.jp/koubo/qa/enquetes/4zeyxnvggg60>

(3)提出にあたっての留意事項

- ・提案書は日本語で作成してください。
- ・再提出は受付期間内であれば何度でも可能です。最後の提出のみを有効とします。
- ・登録、応募内容確認、送信ボタンを押した後、受付番号が表示されるまでを受付期間内に完了させてください。(受付番号の表示は受理完了とは別です。)
- ・入力、アップロード等の操作途中で提出期限が来て完了できなかった場合は、受け付けません。
- ・提案書に不備があり、提出期限までに修正できない場合は、提案を無効とさせていただきます。
- ・受理後であっても、応募要領の不備が発覚した場合は、無効となる場合があります。

① 審査

以下の審査基準に基づき提案書類を審査します。なお、審査の経過等に関するお問い合わせには応じられませんので予めご了承ください。

審査基準




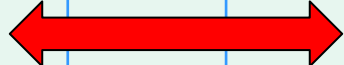
- i. 提案内容が基本計画の目的、目標に合致しているか
- ii. 提案された方法に新規性があり、技術的に優れているか
- iii. 提案内容・研究計画は実現可能か(技術的可能性、計画、中間目標の妥当性等)、共同提案の場合、各者の提案が相互補完的であるか
- iv. 応募者は本研究開発を遂行するための高い能力を有するか(関連分野の開発等の実績、再委託予定先等を含めた実施体制、優秀な研究者等の参加等)。
- v. 応募者が当該研究開発を行うことにより国民生活や経済社会への波及効果は期待できるか(企業の場合、成果の実用化・事業化が見込まれるか。大学や公的研究開発機関等で、自らが実用化・事業化を行わない場合には、どの様な形で製品・サービスが実用化・事業化されることを想定しているか。実用化・事業化に向け、並行して行われるべき知財・標準化の検討は十分か。等)
- vi. ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況

※採択審査におけるiv.応募者の能力、v.事業化による波及効果の評価については、中堅・中小・ベンチャー企業が直接委託先であり、研究開発遂行や実用化・事業化にあたっての重要な役割を担っている場合に加点します。

また、若手研究者(40歳以下)や女性研究者が研究開発統括責任者候補もしくは主要研究者として実施体制に含まれ、当該研究者の実績や将来性等を加味した提案になっている場合に加点します。

3. 委託先の選定について

②スケジュール

	5月	6月			7月			8月			9月
公募期間											
書面審査											
採択審査委員会											
契約・助成審査											

2024年5月31日：公募開始

6月12日：公募説明会（オンライン）

7月1日：公募締切

7月下旬：採択審査委員会（外部有識者による審査）

8月中旬：契約・助成審査

8月下旬：採択通知・公表

※契約締結は10月頃を予定

(1) 契約及び委託業務の事務処理等について

新規に業務委託契約を締結するときは、最新の業務委託契約約款を適用します。また、委託業務の事務処理は、NEDOが提示する事務処理マニュアルに基づき実施していただきます。

(7) NEDO事業遂行上に係る情報管理体制等の確認票

提案書の実施体制に記載する全ての提案者(再委託等は除く。)において、プロジェクトを遂行する上で取得又は知り得た保護すべき一切の情報(機微情報)に関して、機微情報の保持に留意して漏えい等防止する責任を負うことから、提案時又は契約締結時に予定する関係規程の整備や機微情報を取扱う者の体制の構築等についての確認表を提出していただきます。

(12) 公的研究費の不正な使用及び不正な受給への対応

a. 本事業において公的研究費の不正使用等があると認められた場合

当該研究費について、不正行為の重大性などを考慮しつつ、全部又は一部を返還していただきます。

()内の数字は、公募要領(本文)の「留意事項」の番号を示します。

本公募に関するお問い合わせは、以下の問い合わせ先までE-mailでお願いいたします。

ただし、審査の経過、応募状況等に関するお問い合わせには応じられませんので予めご了承ください。

電子メール: floating-wind@nedo.go.jp

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
新エネルギー部 風力・海洋グループ
担当 木村、大和田 宛

ご応募、お待ちしております。